

第一章 リーダーとしての力を身につける

- 01 責任はすべて自分にあると言い切る 16
- 02 異能の人を集めてこそ最高の成果につながる 18
- 03 勝つためにはより確率の高い方を選べ 20
- 04 個々の力の総和が組織の力となる 22
- 05 「できること」より「できないこと」を知れ 24
- 06 まずは一人数ひとりの実力を強化する 26
- 07 ポジティブとネガティブを使い分ける 28
- 08 どんなときも最善の策を考え続ける 30
- 09 できない人の気持ちを理解する 32
- 10 部下と1対1で話すときは本音で話せ 34
- 11 自分の名誉よりもチームの成長 36

- 12 リーダーの決断には結果責任がある 38
- 13 リーダーの功績は知る人ぞ知る 40

第二章 最強の人材を育てるために

- 14 教えるのではなく考えさせる 44
- 15 指導はいつ、誰が、何を言うか 46
- 16 心理的安全性がなければ人は成長しない 48
- 17 いつでも戦えるように準備をさせる 50
- 18 頭で考える前に走らせる 52
- 19 社交性より圧倒的な実力をつけさせろ 54
- 20 自分で決めさせるから責任感が生まれる 56
- 21 自由と責任を同時に与える 58

- 22 前向きな失敗は肯定する 60
- 23 一時の結果ではなく長い目で評価する 62
- 24 チャンスは与えず、つかみとらせる 64
- 25 自己満足で終わらせない 66
- 26 細部にまでこだわるからこそ一流になれる 68
- 27 人を育てたいなら「失敗する場」を用意しろ 70
- 28 失敗は成功の母だが、成功は失敗の父になる 72
- 29 挑戦者の足を引っ張るな 74

第二章 真のプロフェッショナルになるために

- 30 協力者がいてこそ一流になれる 78
- 31 学ぶ人を選んではいけない 80
- 32 質を手に入れたければ量をこなせ 82
- 33 技術は守るものではなく磨くもの 84
- 34 技術と自信は体力の上に立つ 86
- 35 頭を動かしながら努力する 88
- 36 どこまで頑張るかは自分で決める 90
- 37 見えないライバルを意識しろ 92
- 38 見て考えて体に叩き込め 94
- 39 スランプのときは体と心を休ませる 96
- 40 チャレンジする時間をつくる 98
- 41 あらゆる人の意見に耳を傾ける 100
- 42 異なる分野の人からも意見を聞く 102
- 43 日々反省、日々改善 104
- 44 もがきながら身につけたものだけが武器になる 106

- 46 45 応用は基本の基本が徹底できてこそ
成功したときこそ反省しろ 110 108

第4章 前人未到の記録を残すために

- 47 どんなときにも志を高く持て 114
48 誰かの記憶に残りたければ圧倒的な記録を残せ 116
49 長期的視点で数字を見ろ 118
50 悪評を圧倒的な数字でねじ伏せる 120
51 成果を挙げたければはるか高みを目指せ 122
52 「したい」ではなく「する」と決める 124
53 勝ちたいなら常に相手の先を行け 126
54 失敗の「種類」を見極める 128

- 55 不可能でも「完璧」を追い求めろ 130
56 自分に勝ち、相手に勝ち、数字に勝つ 132
57 データを鵜呑みにするな 134
58 年齢を言い訳にするな 136

第5章 「落合博満」という生き方

- 59 オリジナルは懸命な学びと模倣から生まれる 140
60 ひとりが壁を超えれば後続者は楽になる 142
61 迷ったら後悔の少ない方を選べ 144
62 現場のことは現場の人間が一番よく知っている 146
63 期待してくれる人がひとりでもいれば頑張れる 148
64 言い訳できない状況に自分を追い込む 150

65	まわりのことは気にせずやりたいことをやれ	152
66	悔しさを力に変えていけ	154
67	幸せとは大好きなことを長く続けられること	156
68	やるべきことをやり切れば後悔などない	158
69	自分が一番いい仕事ができる場所を目指せ	160
70	常に責任を果たす人になれ	162
71	「四番目のバッター」ではなく「四番打者」であれ	164

第六章 落合博満はこう考える

72	思ったことは堂々と口にしろ	168
73	「知っている」という思い込みが成長を止める	170
74	技術力の伸びは人間的な成長があつてこそ	172

75	2位に甘んじるな、いつだってトップを目指せ	174
76	自分のルーティーンを大切にしろ	176
77	情報の伝わり方に気を配れ	178
78	自分を支えてくれる人を大切にしろ	180
79	ボロボロになった先に見えてくるものがある	182
80	本当に面白いのは、やはり勝つこと	184